

# ヤマザクラ 2011 本プロジェクト 第 6 回植樹祭 (2019 年 3 月 24 日) のご報告

奥松島復興の会

## 3 月 23 日 植樹祭前日

さる 3 月 24 日、第 6 回植樹祭が開催されました。今回は、参加者の皆さんより「寒すぎる！」とのご意見をいただき、いつもよりも遅い時期の開催となりました。

23 日の午後は、地元の方と有志 14 名で植樹祭で植える苗木の掘り出し作業を行いました。数メートルに成長した苗木の掘り出しは、相変わらずの難事業でしたが、昨年も参加された方の中には、コツを思い出し次々と抜いていく方も。そのおかげで、なんと 98 本もの苗木を用意することができました。

昨年よりも早く作業が終わったため、あずまや付近に 10 本を植えることに。一段低くなった斜面にも植えました。見晴らしも日当たりも良いこの場所。以前に植樹したヤマザクラもつぼみが大きくなっていることから、「成長すれば絶好のお花見スポットとなりそう」と期待を膨らませ、いつものように島内の民宿での「前夜祭」に臨みました。



掘り出しの様子



あずまや下の斜面に植樹

## 3 月 24 日 植樹祭当日



トレイルでの作業

植樹祭当日。54 名の皆さんが集まりました。開会式を目前に、外はまさかの吹雪に見舞われ、屋内での開会式となりました。参加者全員で今後の動きを確認した頃には雪が止み作業を開始。まずは、資料館前にシンボルツリーとして植えたものの枯れてしまった一本を補植し、ウォーキングトレイルへ全員で移動しました。

トレイルは以前から植樹してきた場所ですが、今回は斜面に植えることにしました。急な角度に注意しながら、32 本を植樹しました。

その後は、室浜団地と自然の家の二手に分れました。室浜団地では 12 本を植樹しました。枯れ草を除去ながらの土掘りで大変難儀しました。自然の家では、以前に植樹した駐車場へ追加で 23 本を植樹しました。



シンボルツリーの補植



作業が終了したグループから、史跡公園へ集合し、今回最後の植樹を行いました。まずは、縄文工房前の枯れてしまった苗木 4 本を補植。その後、展望台へ続く通路や展望台へ 17 本を植樹しました。以前に植えた苗木が成長することを計算し、日当たりを考えながらの植樹となりました。全員揃ったところで、展望台で閉会式を行い、解散となりました。



公園での植樹